目 次

Ι.	令和4年度総括研究報告 1
	キャッスルマン病、TAFRO症候群、類縁疾患の診療ガイドラインの策定や
	更なる改良に向けた国際的な総意形成を踏まえた調査研究
	研究代表者 川上 純
	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻
${ m II}$.	研究成果の刊行に関する一覧表 7